

令和3年度

旭川市江丹別公民館地域フォーラム開催結果



公民館地域フォーラムとは

公民館地域フォーラムは、地域の皆様が自由に地域の課題等を話し合い、それを公民館での「学びや活動」を通して、解決や実現に向けて何ができるかを考える集まりです。

フォーラムの概要

- 日 時 : 令和3年11月19日（金曜日） 14:00～15:00
場 所 : 江丹別公民館 講座室
内 容 : 江丹別公民館の事業及び施設利用状況の説明及び意見交換
参加者数 : 7名（生涯学習活動団体・地域団体・学校関係者・民間企業の皆さん）

進め方

第1部 : 公民館からの説明

江丹別公民館長が、同公民館の事業活動、利用状況、事業への参加者アンケートの集約結果などについて説明しました。

なお、事業活動の説明にあたっては、イメージしやすいようプロジェクターを使用して各事業の写真を見ながら説明を行いました。

第2部 : 意見交換

「公民館について」「地域資源について」をテーマとして、発言していただきました。

意見・提言等は次のとおりです。

参加者の意見・提案

今年は天気が良すぎて、川の水が少なくなっていた。アオサギのコロニーが2つあって、そのアオサギが川にきてザリガニを捕って食べていた。だいたい15羽くらいいた。

パークランド嵐山は結構クローズの期間もあつたりして、総客数は少なかった。

10月になってイベントを毎週入れていったので、リアクションは結構あつたので10月はお客さんにたくさん来ていただいた。

日照りが続いていたが、パークランド嵐山は散水の設備が整っている所以芝生の回復は割と早かった。

今年は新型コロナの関係で、江丹別小中学校で開催している公民館の陶芸教室や公民館フェスティバルでの江丹別太鼓の披露ができなかったが、開催できる状況になればお願いしたい。

嵐山小中学校での公民館分館事業について、去年は新型コロナの関係で全て中止となつてしまった。いままでは土曜日に開催して地域の方々に参加をしていただいていた。

今年は学校の授業の中に組み込んで開催をした。子ども達も参加させていただいたり先生方も保護者の方にも参加をしていただいた。子ども達は非常に喜んで参加していた。

陶芸も楽しかったしリース作りも楽しかった。講師の先生も子ども達とやれるということですごく喜んでくれていた。地域の方々も子ども達と交流ができて非常に良かったと思う。今後も続けていきたいと思う。

リボン会では11月から再開する予定で、会員から開催して欲しいという要望があり、ストレス解消ということもあり開催したいと思っている。仲間で集まると知っている人に教えてもらったりできる。

去年、今年と公民館フェスティバルができなくなつてしまつているので、地域の人の交流が少なくなつているのかなと思う。来年何らかのかたちで開催できればと思っている。ウチダザリガニ防除隊の活動もフェスティバルで活動内容の報告をしているがそれも無くなつているのでフェスティバルは大事な行事だと思う。

江丹別小中学校の生徒達も体験学習に非常に興味があるので、機会があれば参加したいと思っている。江丹別太鼓もなかなか披露できていない。最終的には学校祭の時には披露できた。太鼓を教える指導者が地域にいれば伝統的に引きつがれるが、地域には指導者はいない状況である。

公民館のオープン講座は、市内一円から参加があり来ていただいて江丹別の良さを体感していただいている機会になつていると思う。

地域自主企画委員会で公民館事業として開催しているとなりまち探検隊をいままでやっていたが、メンバーの話の中で江丹別地域に若い人たちが入ってきていて、新たにレストランができたりパン屋ができていたりしており、ぐるっと江丹別マップを活用して江丹別内を回ってみようという話も出ている。春日の神居古潭駅舎や拓北の木こりが子ども達が遊べるような森を作ったり、とみはら自然の森だったり自分達が住んでいる場所を確かめたいということを考えている。

嵐山では、魅力発見ツアーというのをやっていて、参加者がすぐ一杯になっているが新型コロナの関係で中止となっている状況である。

嵐山笠踊りをフェスティバルで披露することは、今子ども達で踊れるのが3人になってしまっており、伝統的な踊りを保存していくのが難しい状況である。



多くの貴重なご意見、ご提言をいただき、誠にありがとうございました。
皆様のご意見等につきましては、江丹別公民館の事業活動における企画・運営に反映させるよう努めてまいります。
今後とも、江丹別公民館運営にご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。